## 小学校高学年向け消費者教育

## 「地域の方を招待するお楽しみ会の計画をたてよう」

近江八幡市立 桐原小学校 5年生 ~モデル授業の様子~

平成29年2月9日(木)に、近江八幡市立桐原小学校において、家庭科の時間を活用 して消費者教育のモデル授業を行っていただきました。

この授業は、小学校家庭科の教科書「じょうずに使おうお金と物」の単元に沿い、「目 的に合った物の選び方や買い方ができるようになる」ことをねらいとしたものです。

「地域のボランティアさんを招待してお楽しみ会を開く」という設定のもと、ボランテ ィアさんの好みを考慮しながら、決まった予算で飲み物とおやつ等を準備するという内容 です。用意された商品の選択肢の中から、まずはどれを選ぶかを個人で考え、その後グル ープで話し合いました。授業ではタブレット端末を使用し、画面に表示される商品を見な がら、どれを選ぶかをグループで決めていきました。最後にグループで決めた内容を発表 し、さまざまな考え方に「なるほど!」と思うことを記入しながら授業のふりかえりをし ました。



4人で一つのグループ ▶ なり、話し合いました。

▲ 2人で1台のタブレット端末を見ながら、 どれを選ぶか考えています。



▲ グループでまとまった意見を、クラス全体で発 表し、授業のまとめとして、ふりかえりシートに記 入しました。

【授業のまとめ】 じょうずに買い物をするための『3つのポイント』> ・「計画を立てる」 ・「商品の情報を集める」 ・「目的に合っているか確認する」



